

広報おうむ

The Public Relations Magazine Vol.990

OUMU

2

2014
February



未来は自分の手で切り開くもの
輝け、新成人。



- 1 父母や来賓などが見守る中、緊張気味の様子で会場へ入場
- 2 精悍な顔つきで未来を見据える新成人
- 3 町民憲章朗唱の先導を行う鈴木裕介さん(左)と田中千晴さん
- 4 先導に続いて町民憲章を朗唱する新成人
- 5 リラックスした雰囲気での記念撮影



友人との再会——。
各自の胸にさまざまな思い出がよみがえり、話に花を咲かせ、常に笑顔とにぎわいの絶えない会場内。

過去、現在、未来へと時の流れを同じくし、四季折々を共に過ごしてきたかけがえのない仲間たち。この先、一体、何が待ち構えるのだろうか。きっと、多くの可能性と希望に満ちた未来が、新成人を迎えることだろう。

1月12日(日)、町民センターで行われた成人式では、佐藤正人教育委員長が「世相を表す昨年の漢字は「輪」。これからの人生を人と人との輪によって豊かにし、困難な状況にあっても今まで築いてきた家族や友人たちとの「輪」が支えとなることを忘れず、希望を胸に抱いて歩んでほしい。また、常に謙虚な心を持ち、感謝の気持ちを忘れることなく、相手のことを敬い、品格のある大人になっていただきたい」と思いを述べた。

両親や多くの来賓が見守る中、新成人代表の館口凌さんは「たくさんの出会いと多くの学びがあったからこそ、私たちは今こうしてこの場所にいます。雄武町の成人として胸を張り、多くの方々への感謝を忘れず、社会に貢献できるよう努力します」と、かけがえのない故郷への思いや、感謝の言葉を述べた。

新たな志を胸に、新成人は大人としての第一歩を踏み出していく。



今年の雄武町成人式の対象者は46人。そのうち、38人が町民センターに集い、会場は晴れ着姿の新成人で華やかに彩られました。



平成26年 雄武町 成人式
Town Oumu Coming - of - age ceremony

20-year-old feeling



はたちの 20 気持ち



感謝の気持ちに、乾杯。

「いつか息子が成人になったら、いっしょにお酒が飲みたい」。男親ならそう思ったことがある人も多いのではないだろうか。

今年の成人式で、代表あいさつの大役を務めた館口凌さんの父、宏嗣さんもまた、息子との酒を楽しむにしていた人の一人だ。

今年の1月22日、凌さんは20歳となり、正式に成人の仲間入りを果たした。

「乾杯」。

宏嗣さんの願いがかなった瞬間だった。

「成人おめでとう」。あらためて受けたお祝いの言葉に、凌さんは照れくさそうな表情を見せた。

昔から「酒は百薬の長」と言われ、精神や健康にもプラスとなるばかりか、コミュニケーションを図る手段の一つとして、大きな役割を果たしてきた。

普段、面と向かって話すことがあまりないという館口親子だったが、お酒の力が効き始めると、少しずつ会話が広がっていった。

「実は『凌』という名前は、『何事にも耐え凌いでいってほしい』という思いを込めて付けました。だから、名前負けしないように、頑張って育ってほしいというのが、私の思いです」。親から子へ、初めてプレゼントする「名前」。宏嗣さんから初めて聞いた、自分の名前の由来に「実は前から気になっていたんだけど、なかなか聴く機会がなくて。それが今、このタイミングで教えてもらえるなんて思っなくて、正直感動しています」。互いの表情が緩んだ瞬間だった。

「父のようになりたい」。小さいころから働く父の

姿にアコガれ続け、今でもその思いは変わっていないという。そんな言葉を子どもから言ってもらえる親は、一体どれだけのだろうか。

「普段はあまり口にしらないけど、大事な局面では父のすごさが出てくるというか、そういう部分がかっこいいなって思います。家族を支えてきたのは紛れもなく両親であり、その支えがなければこうして成人を迎えることができなかったと思います。また、いざ社会人になると、働いて自分でお金を稼ぐことの大変さを知りました。父が今まで何十年も仕事を続けているのが、すごいなって思うようになりました」と、家族のために働く父の、存在の大切さに気づいたという。

「これからも何事にも責任を持ち、周りをよく見て大人としての自覚を忘れず、いい大人になってください」。宏嗣さんから凌さんへ、成人を迎えてあらためてメッセージが送られた。

「今まで育ててくれてありがとう。今の自分が楽しく毎日過ごせるのも、父さんと母さんのおかげだと思っています。これからは、両親に対する感謝の気持ちを忘れず、それを形にして示していきたいと思っています。今までいろいろと迷惑を掛けてきたので、その分、恩返しをしていきたい」。成人という節目の年を迎えた凌さんの、率直な気持ちが宏嗣さんに伝えられた。

親から子へ、そして子から親へと告げられたメッセージ。ちよっぴりお酒の力を借りながら交わした親子水入らずの会話は、これからも色あせることなく二人の心の中に刻まれることでしょう。

親子水入らずの時間。
いつもと違った素顔に出会えた。

親×子×酒

～ Another Story ～
新成人、他の物語



まちのできごと

1/21 若草保育所おたのしみ会 ちびっこ力士が奮闘

若草保育所おたのしみ会で、毎年恒例の相撲大会が同所広間で開かれました。園児たちはクラスごとに分かれ、トーナメント戦で取り組みを開始。「はっけよーい残った！」の掛け声と同時に、土俵際の名勝負を繰り広げました。大人顔負けの相撲技が飛び出すと、応援する園児たちも歓声を上げて大興奮。佐々木天太くん(6)、佐々木蓮太くん(5)、松永瑠華ちゃん(4)、島谷杏菜ちゃん(3)、松永瑠奈ちゃん(2)が各クラスの優勝に輝きました。



↑真剣な表情で取り組む園児たち

↓切手シートを手にする畔川団長(写真左)と清水局長



12/26 消防団発足120年記念特殊切手贈呈 地域とともに歩む

雄武郵便局はこのほど、日本郵便株式会社が発行した特殊切手「消防団120年」を雄武消防団に寄贈しました。これは、消防団の前身である消防組が発足120年を迎えたことを記念し、昨年11月25日に発行されたもの。この日、消防支署を訪れた清水伸一局長は「これからも地域とともに歩んでいきましょう」と言葉を添え、畔川健一団長に切手シートを手渡していました。

↓きれいになったと笑顔を見せる子どもたち



12/28 児童センター館内ピカピカ大掃除 日頃の感謝を込めて

児童センターの年末行事となっている「館内ピカピカ大掃除」。日頃利用している子どもたちが感謝の気持ちを込めて、壁や床、窓ガラスなどを一生懸命磨き上げました。ぞうきんを手にした子どもたちは、職員の手伝いとともに一斉に開始。広間では、一列になって床のぞうきがけを行うなど、楽しみながら行う場面も見られました。1時間半ほどで館内はピカピカとなり、参加した子どもたちも満足した様子でした。

1/26 こども冬まつり 冬の風物詩を満喫

前日の花火大会に引き続き、旭公園でこども冬まつりが開催されました。この日は、かまくら作りやチューブ滑り、スノーモービルによるそり滑りなどを実施。また、ボランティアによる屋台村も設置され、シチューやココアなども振る舞われました。風雪が舞うあいにくの天候でしたが、参加した子どもたちは寒さを吹き飛ばしながら、冬ならではの風物詩を楽しんでいました。



↑雪山から元気にチューブで滑り降りる子どもたち

↓新品種を使用したダツタンそば焼酎「満天きらり」



1/18 ダツタンそば焼酎販売開始 「満天きらり」誕生

町内で栽培されている、ダツタンそばの新品種を原料とした本格焼酎「満天きらり」が完成し、町内の取扱店で一気に販売を開始しました。「満天きらり」は、ニセコ山系の雪清水を使用し、米と米こうじで仕込んだ香ばしい風味が特徴。ラベルには、夜空に輝く無数の星がデザインされ、オホーツクブルーのボトルがさわやかですっきりとした味わいを表現しています。

1/1 除夜の鐘 ゆく年、くる年

年末年始の年中行事である「除夜の鐘」。大みそかの夜、多数の参拝客が町内の寺院を訪れ、新年の無事と平安を祈願しました。東陽寺では、住職の目黒泰成さんが撞木で力強く鐘をつく、「ゴーン」という重厚感のある音色が辺り一面に響き渡り、新年の時が告げられました。住職に続いて参拝者も順々に鐘をつき、それぞれの思いが込められた新年が幕を開けました。



↑除夜の鐘をつく東陽寺の目黒住職

↓一生懸命おにぎりを握る児童たち



12/20 おにぎりフェスタ in 豊丘小学校 道産米のおいしさを堪能

北海道米のおいしさを知ってもらう「おにぎりフェスタ(オホーツク地区北海道米食率向上戦略会議主催)」が、豊丘小学校で行われました。児童たちは、オホーツク総合振興局の職員などからお米の歴史を学んだ後、おにぎり作りに挑戦。炊きたてのご飯に雄武産の昆布やホタテを使った手作りのふりかけなどを入れ、思い思いのおにぎりが完成。最後に全員で試食し、道産米の味覚に舌鼓を打っていました。



源泉徴収票の再交付

25年中に厚生年金保険、国民年金などの老齢または退職を支給事由とする年金を...

国民年金保険料免除申請

国民年金は、所得が少なきや失業などにより保険料を納付することが経済的に困難な場合、保険料の免除を申請することができます。



振り込め詐欺などの被害防止

被害に遭わないために次のような電話があったら、一人に対応せず、必ず家族や警察に相談してください。



献血車来町

2月18日(火)に献血車が来町し町内を巡回しますので、町民の皆さんのご協力をお願いします。



26年度保育所入所申込み

役場前 14時30分～15時10分 雄武漁業協同組合前 15時30分～16時30分 国保病院 国保保健福祉課保健係

高齢者等の冬の生活支援事業 受付期間は2月末まで

雄武町では、灯油や暖房器具、冬物衣料などの購入に際し、対象となる世帯へ1万5千円分の助成券を交付しています。

- 対象世帯 25年度町民税非課税世帯で、25年11月1日現在雄武町に住民登録があり、次のいずれかに該当する場合...

- 受付期間 2月28日(金)まで ●申請に必要な物 印鑑、保険証など身分のわかるもの



国若草保育所児童保育係 ☎ 84-2326



自動車の抹消・移転登録

自動車税は、毎年4月1日現在で運輸支局に登録している自動車を持っていてる人が納める道税です。

e・Taxをご利用ください

e・Tax(国税電子申告)は、確定申告をe・Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票などは、その記載内容を入力して送信することにより、これらの書類の提出...



町営住宅入居者募集

▼緑町団地 (平成22年建設)

1戸 2LDK

▼潮見団地 (昭和63年建設)

1戸 3LDK

▼魚田団地 (昭和55年建設)

1戸 3LDK

※町税などに滞納があると入居できない場合があります。
※政令月収(給与所得者は1年間の給与所得控除後の金額に、自営業者は1年間の事業所得から必要経費を控除した金額に、扶養控除などを除いた金額)で除したものを除いた金額に、ホームページで公開しています。
※町営住宅の情報は、ホームページで公開しています。
▼入居資格 45歳以上65歳未満の単身者で寡婦。
※町税など滞納がなく、現に住宅に困窮している人。

▼寡婦住宅入居者募集

1戸 1LDK
平成22年建設

▼申込方法 役場備え付けの申込用紙に収入がある人の前年分の源泉徴収票または確定申告書の写し、住民記載事項証明書、納税証明書(町外者のみ)を添えて提出してください。
▼申込期限 2月14日(金)
▼申込方法 役場備え付けの申込用紙に前年分の源泉徴収票または確定申告書の写し、住民記載事項証明書、納税証明書(町外者のみ)を添えて提出してください。

▼申込方法 役場備え付けの申込用紙に収入がある人の前年分の源泉徴収票または確定申告書の写し、住民記載事項証明書、納税証明書(町外者のみ)を添えて提出してください。
▼申込期限 2月14日(金)
▼申込方法 役場備え付けの申込用紙に前年分の源泉徴収票または確定申告書の写し、住民記載事項証明書、納税証明書(町外者のみ)を添えて提出してください。

▼入居資格 45歳以上65歳未満の単身者で寡婦。
※町税など滞納がなく、現に住宅に困窮している人。
▼申込期限 2月14日(金)
▼申込方法 役場備え付けの申込用紙に前年分の源泉徴収票または確定申告書の写し、住民記載事項証明書、納税証明書(町外者のみ)を添えて提出してください。

▼サンライズビレッジ入居者募集

1戸 1LDK
平成6年建設
家賃 3万円

別表 (オ、力は就学前の子どもがいる世帯、高齢者・障害者世帯に限る。ただし、寡婦住宅は除く)

	政令月収	家賃			
		魚田団地	潮見団地	緑町団地	寡婦住宅
ア	0円～104,000円	11,500円	17,800円	18,600円	13,600円
イ	104,001円～123,000円	13,300円	20,600円	21,500円	15,700円
ウ	123,001円～139,000円	15,300円	23,500円	24,500円	18,000円
エ	139,001円～158,000円	17,200円	26,500円	27,700円	20,300円
オ	158,001円～186,000円	17,600円	30,300円	31,600円	23,200円
カ	186,001円～214,000円	17,600円	35,000円	36,500円	26,700円

住宅に困窮している人。
▼申込期限 2月14日(金)
▼申込方法 役場備え付けの申込用紙に前年分の所得証明書または源泉徴収票、住民票、納税証明書(町外者のみ)を添えて提出してください。
▼町税滞納情報係



パソコンを払い下げます

公共ネットワーク整備事業(町職員用パソコン更新)に伴い、業務に利用していた中古パソコンを払い下げます。払い下げを希望する人は期日までに申請してください。
▼機器の形式 デスクトップ型パソコン(ディスプレイは付属しません)
▼価格 5000円
▼申請期間 2月6日(木)～17日(月)
※詳細は、今月号広報折り込みチラシをご覧ください。
▼町税滞納情報係

▼青年国際交流事業
内閣府では、26年度に実施する青年国際交流事業(「東南アジア青年の船」国際青年育成交流)「日本・韓国青年親善交流」グローバルユースリーダー育成「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」の参加者を募集しています。
▼町税滞納情報係

▼自衛隊幹部候補生
資格 22歳以上26歳未満
▼募集期間 4月26日(土)まで
▼試験日 5月10日(土)～11日(日)
▼予備自衛官補
資格 18歳以上(技術区分ごとに年齢上限を設定)
一般公募 18歳以上34歳未満
▼募集期間 4月3日(木)まで
▼試験日 4月12日(土)～15日(火)までの1日
▼自衛官候補生(陸上)
資格 18歳以上27歳未満(男子)
▼募集期間 2月28日(金)まで
▼試験日 受付時に連絡
▼自衛隊旭川地方協力本部 紋別地域事務所
☎ 0158・23・2696



大型絵本&しかけ絵本展

ねずみくんのチョコッキ、そらまめくんのベッド、モチモチの木など、人気の絵本を中心に乳幼児から大人まで、さわって遊べる楽しい絵本をそろえました。物語を正しくつなげてゴールをめざせ!「お



はなし迷路」も展示します。
▼期間 2月28日(金)まで
▼場所 雄武町図書館
▼町税滞納情報係



北見沿岸保全基本計画

雄武町海岸の護岸整備に係る「海岸保全施設の整備に関する基本的な事項」の変更の縦覧を行っています。
▼縦覧期間 2月10日(月)～3月10日(月)
▼縦覧時間 9時～17時まで



▼縦覧場所
・オホーツク総合振興局 網走建設管理部治水課
・雄武町役場産業振興課 産業振興課水産係
▼町税滞納情報係
☎ 0152・41・0737

雄武町職員人事異動

○1月1日付()内は前職
▼副町長兼総務課長事務取扱 原 正美(総務課長)
▼保健福祉課社会福祉係長 内宮 真希(同課保険給付係主査)
▼保健福祉課保険給付係 作田 竜人(総務課情報統計係)

information

平成26年度 新入学児童の紹介

本年4月に町内各小学校へ入学する児童を教育委員会で調査しましたのでお知らせします。該当児童の保護者は次の事項に留意してください。(氏名は承諾をいただいた人のみ掲載)

- 入学該当者は、平成19年4月2日～20年4月1日生まれの児童です。
- 入学該当者が病気やその他の理由で就学が困難な場合は、医師の診断書または児童相談所長の発行した判定書など、そのほか参考となる書類を持参し、教育委員会へ相談してください。
- 調査日(1月15日)以後に転出や住所変更、戸籍の異動などが生じた時または住民基本台帳に未登録の場合は、直ちに役場戸籍住民係で手続きの上、教育委員会へ連絡ください。
- 経済的な理由により学用品の購入などで心配な人は、教育委員会に相談してください。
- 入学通知は、新入学児童全員の保護者あてに送付済みです。届いていないなどがありましたら連絡してください。なお、今後の入学手続きなどは、入学する学校から連絡があります。

雄武小学校 (27名)

さの 佐野	たいよう 太耀	しまや 島谷	りお 梨央	たかみや 高宮	りこ 凜子	いけだ 池田	ゆうき 悠綺
おの 小野	あまね 天嶺	くにい 國井	しおり 葉	くにい 国井	ゆうと 悠斗	くりやま 栗山	さくと 朔乙
くろかわ 小川	かいと 楓	ますだ 増田	りゅうと 琉斗	よこみち 横道	ゆうき 祐葵	わたなべ 渡邊	さくや 桜弥
いけだ 池田	りく 莉玖	おおい 大井	ひな 陽奈	かとう 加藤	けいいち 慶一	さとう 佐藤	れい 玲
しまむら 嶋村	ゆう 侑	はせ 長谷部	べくれあ 紅彩	おおむら 大村	ひより 陽凜	たてやま 館山	まほ 真歩
やぎう 柳生	はると 悠人	ささき 佐々木	てんたい 天大	たかはし 高橋	ゆうと 優斗	いしい 石井	こうだい 煌大
こだいら 小平	はるや 遥也	よしざわ 吉澤	こうへい 巨平	みさわの 三澤	ののか 望乃佳		

沢木小学校 (3名)

ふじしま 藤島	なぎさ 凧沙	さとう 佐藤	たいし 大志	たけだ 竹田	るい 琉莞
---------	--------	--------	--------	--------	-------

共栄小学校 (5名)

いしむら 石村	めい 芽依	ひらの 平野	くるみ 来弥	もんでん 門傳	そうと 蒼人	もんでん 門傳	ゆうと 悠人
いしい 石井	なおき 尚樹						

幌内小学校 (2名)

むらた 村田	ゆな 夕奈	たかの 高野	しりゅう 紫琉
--------	-------	--------	---------

☎教育振興課教育総務係 84-4240

なるほど! 暮らしの法律相談 <第22回>



原田 宏一 弁護士

最近、ドラクエ好きで知られている淡路恵子さんや大物司会者であるやしきたかじんさんなど、有名人の方々の訃報を耳にします。人が亡くなれば相続が発生しますが、遺言書を作成している場合には、遺言に従って相続が行われます。そこで今回は、遺言についてお話しします。

一般的には「ゆいごん」と言いますが、法律用語としては「いごん」と言います。遺言は、法律で決められている相続の原則、例えば、相続分や遺産分割の方法を修正することができません。つまり、遺言書を作成しておく、自分の財産の処分方法を自分で決めることができるのです。そのため、残された相続人による財産争いを回避することができます。様々な相談をお聞きしている中で、財産がないから遺言書を作成する必要がないとか、うちの子どもたちに限って争いはしないという話を聞くことがありますが、必ずしもそう

とは限りません。遺言書があればよかったですのと思うケースは多々あります。遺言書の作成は、人生最後の大事な仕事です。真剣に早期に取り組む必要があります。遺言書には何を書いてもいいのですが、法律上遺言としての効力が認められる内容は、民法で決められています。例えば、相続分の指定、遺産分割方法の指定、遺贈、認知、遺言執行者の指定などです。そのため、「兄弟仲良く暮らすように」などの訓辞や家訓を書いた場合は、事実上の効果は期待できるものの、法的な拘束力はありません。

また、遺言を作成するには、自分のする遺言の内容とその結果発生する法律効果を理解判断することができ、満15歳以上であれば、誰でも作成できます。この遺言能力が問題となる典型例は、認知症が疑われる方や認知症を発症した方が作成した遺言書です。そのため、後日遺言書の効力が争われたいように、医師に診断書を作成してもらっておくことがあります。

次回、遺言書の作成方法や自分で遺言書を作成する際の注意点についてご説明します。

無料法律相談会 (事前予約制) ☎ 0158-26-2277 © 2月20日(木)・3月20日(木) 13時~16時 会場 地域交流センター2階会議室

2月17日(月)~3月17日(月) 始まります 税の申告



平成26年度個人町道民税・平成25年分所得税確定申告の受付を実施します。

都合により対象地区の指定日に申告できない場合は、2月20日以降のほかの日でも差し支えありませんが、できるだけ指定日を守って申告してください。

場合がありますので、ご注意ください。

●申告に必要な書類など

- ▼給与・公的年金の源泉徴収票
- ▼生命保険料・地震損害保険料などの控除証明書
- ▼社会保険料の領収書または控除証明書(国民年金保険料、国保税など)
- ▼印鑑
- ▼還付申告の人で、口座振込を希望する場合は、口座番号などがわかるもの
- ▼医療費控除を受ける人は、領収書・証明書
- ▼医療を受けた人ごと、医療機関ごとに必ずまとめてください。(専用の用紙は課税係にあります)
- ▼初めて住宅借入金等特別控除を受ける人は、登記簿謄本または抄本(登記事項証

明書)・請負等契約書の写し・住民票の写し・金融機関などから交付を受けた年末残高等証明書

●その他

- ▼紋別税務署による雄武町内での申告相談は実施しませんので、譲渡申告(土地や建物、株式などの資産を譲渡した人)、贈与申告のある人などは、直接紋別税務署で申告されるようお願いいたします。
 - ▼受付期間中「12時から13時まで」は昼食時間となっています。部屋には貴重品があるため、鍵がかかっている場合がありますのでご協力願います。
- ☎ 0158・23・2191

月 日	対象地区	受付時間	申告会場
2月17日(月)	上沢木・新沢木・元沢木	9:30~12:00 13:00~15:00	沢木住民センター
2月18日(火)	幌内全域・音稲府		幌内歴史と生活の家
2月19日(水)	魚田・豊丘・青葉		音稲府地域住民センター
2月20日(木)	栄丘・東浜町・旭町・錦町・栄町	9:00~12:00 13:00~15:00	役場庁舎「別館」 1階 大会議室
2月21日(金)	共栄・中雄武・上雄武・新日の出町		
2月24日(月)	開生・日の出仲町・日の出北町		
2月25日(火)	本町・宮下町・幸町		
2月26日(水)	末広町1区・末広町2区		
2月27日(木)	新町・緑町・曙		
2月28日(金)	潮見町・港町・北浜町		
3月3日~17日(平日)	未申告者など		

今月の新着図書

newly-imported books



日本国憲法を口語訳してみたら

著/塚田薫 監修/長峯信彦

馴染みのない言葉で書かれた憲法。理解するのも大変です。なら、わかりやすく説明すると? 堅苦しく難しいと思われがちな憲法を、親しみやすく訳した一冊です。

5分後に意外な結末

①赤い悪夢②青いミステリー
絵/てつかあけみ 文/村田ひろこ

5分で読めて、ラストにはあつと驚く意外な結末が! 朝読にも最適な、30本の読み切り特に短い短編小説を集めたアンソロジー。



新着図書 (一般書)

最新最強の資格の取り方・選び方全ガイド'15年版・日本人には二種類いる1960年の断層(岩村暢子)・流星ひとつ(沢木耕太郎)・夫は泥棒、妻は刑事シリーズ①~⑩(赤川次郎)・よろず占い処①~⑥(天野頌子)・受難の三兄弟①三男レクスと魂の双子(岡野めぐみ)・ログ・ホライズン①③④⑤(橙乃ままれ)・インフェルノ④⑤(ダン・ブラウン)・王になろうとした男(伊藤潤)・誰もいない夜に咲く(桜木紫乃)

新着図書 (児童書)

妖怪の日本地図①~⑥(千葉幹夫)・中国の四季の絵本①~⑥(王早早)・大人になるまでに読みたい15歳の詩①②・レントゲン(風野潮)・プレーンズ(アイリーン・トリンプル)・どこ?めいろでさがしもの(山形明美)・かんじるかんじる(LaZOO)・ぴよちゃんのおかあさんどこ?(いりやまさとし)・ヘンゼルとグレーテル(いもとようこ)・きょうのえほん(いもとようこ)・さるくんまかせてまかせて!(きむらゆういち)

図書館情報



雄武町図書館 ☎ 84-2404

10時~19時(火~金曜日)

10時~18時(土・日曜日)

休館日 月曜日・祝日

(火、日は12時~13時まで施設)

みんなの ひろば

第1回オホリンピック銀賞受賞
出塚食品(株)代表取締役社長 出塚精一さん(幸町)

自慢の一品、「フジ」あり



クローズ
アップ
まちのひと

「一生懸命作り上げてきたものが、このような形で評価され、とてもうれしい」。オホーツク管内の食品土産の中から、来場者の評価でナンバーワンを決める「オホーツクお土産グランプリ オホリンピック」。昨年12月、網走市で開催され、平成22年度以降に発売、試作されたうどんなやそば、せんべいなど19品の中から、出塚食品(株)のほたてフレイク入りかまぼこ「オホーツク揚げ」が見事、銀賞

を受賞した。オホーツクのイメージ戦略を考えるオホーツクA-1推進協議会とオホーツク総合振興局が主催。受賞作は、消費者へ比較的安価に提供することができ、ほたてのフレイクを使用し、仕上げに焼くのではなく揚げることによって長期保存も可能にした一品。「雄武産の魚介類を原料に使用したかまぼこのなかで、オホーツクらしい味という点では、ほかのどの商品にも引けをとらなかつたと思

います。味、外観、価格、利便性、オホーツクらしさの5項目を各10点満点で採点。来場者など90人から高い評価を得た。「おいしいものを作れば必ず売れる」。現状に甘んじることなく、常に向上心を持ち続け、新製品の開発にも余念がない。「1月下旬に、すり身100%で作る、かまぼこドーナツをお土産向けに商品化しました。どこよりもおいしく、オリジナリティーあふれる商品なので、次こそは金賞を狙いたい」と意気込む。また、「商品を有名にすることで、少しでも雄武町のPRや地域活性化に貢献することができれば」とも。かまぼこ作り一筋57年。80歳になった今でも現場主義を貫く。「現場に立つことで、消費者からの味の問い合わせに自分が責任をもって説明することが出来ます。この考えはずっと変わらないと思う」。生涯現役を宣言した。

わんぱくキッズ



いけだ こうせい くん

かとう みすず ちゃん

まつだ りゅうご くん

なかよし
おやこきょうしつ
子育て支援センター

フレッシュトーク



オホーツク温泉ホテル日の出岬勤務
鎌田 詔平 さん(潮見町)

「一面ガラス張りの窓から見える大自然を背景に、旬の食材を使用した食事を楽しんでほしい」。安らぎとせいたくなく空間を演出するホテル日の出岬内の「レストラン 藍」。23年10月から勤務し、約半年間フロント業務に従事した後、現在ウエーターとして食事のオーダーや配膳などの接客業務をこなす。「料理が持つ本来の味を台無しにしないためにも、立ち居振る舞いや言葉遣いなどには細心の注意を払うようにしています。お客さまに料理がおいしく思ってもらえることが、ウエーターとしての一番の喜びなんです」と話す。

一流の接客サービスを身に付けたい

料理を楽しんでもらうための「雰囲気づくり」もウエーターの仕事の一つ。「お客さまに応じた対話や座席の選定などにも、注意を払うようにしています」。今後は、現場での経験をさらに積み、一流の接客技能を身に付けていきたい」と、その志は高い。「レストランから見える幻想的な夕焼けは、本当にきれいなんです。ぜひ見に来てほしいですね。言葉だけでは表現できない魅力を、心を込めてアピールしてくれました。

小さな美術館 幌内小学校



↑「レインボーの木」



村田優月くん(4年)



↑「この木なんの木」



村田 陸くん(4年)



↑「世界に一つだけの花」



中 頼我くん(3年)



↑「さくらぼの木」



古山 凜さん(3年)

2月 イベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
2/2	3	4	5	6	7	8
			※仲良し親子教室 10:00～	♣武雄市児童交流団来町 ※読み聞かせフムの会 10:30～	※仲良し親子教室 10:30～	☆バレンタインチョコ作り 10:00～ ☆サッカー教室 14:00～
9	10	11	12	13	14	15
	※仲良し親子教室 10:00～		※仲良し親子教室 10:00～	※保育所開放 9:30～ ♡乳幼児健診 12:30～ ☆けん玉検定 16:00～	※仲良し親子教室 10:30～	☆移動児童館 (梶内歴史と生活の家) 9:45～
16	17	18	19	20	21	22
☆休館日	※仲良し親子教室 10:00～	♡献血車来町 11ページ参照 ☆ミニバレーボール 16:00～	※仲良し親子教室 10:00～ ☆読み聞かせフムの会 15:00～	♡助産師子育て講話 (子育て支援センター) 10:00～ ☆一輪車検定 16:00～	※仲良し親子教室 10:30～	☆一輪車検定 10:00～
23	24	25	26	27	28	3/1
☆風の子ギネス 14:00～	※仲良し親子教室 10:00～	※保育所開放 9:30～	※仲良し親子教室 10:00～	♡乳児健康相談 (子育て支援センター) 9:00～	※仲良し親子教室 (児童センター) 10:00～	☆スポーツ大会 10:00～
2	3	4	5			
	※仲良し親子教室 10:00～		※仲良し親子教室 10:00～			

国保病院情報 (小児科と耳鼻咽喉科は、日程が急遽変更する場合があります)

内科 (服部医師)	毎週月～水曜日の診療となります。
内科 (高井医師)	毎週木～金曜日の診療となります。
外科・消化器科 (花田医師)	不在の予定はありません。
整形外科 (片岡医師)	不在の予定はありません。
小児科	毎週月曜日が1日、金曜日が午後のみ診療となります。
耳鼻咽喉科	6日(木)、20日(木)の14時から17時までの診療となります。

◎受付診療時間 8:30～12:00 (受付11:30まで) 13:30～17:15 (受付16:15まで)

オホーツク紋別空港ダイヤ (2月1日～28日)

845便 羽田発 11:15～紋別着 13:05

846便 紋別発 13:45～羽田着 15:40

◎お得な運賃プラン (利用不可期間あり)

シニア空割 (満65歳以上、マイレージ会員のみ)	片道 12,000円
旅割 60 (60日前までのご予約・ご購入分)	片道 12,000円～
旅割 45 (45日前までのご予約・ご購入分)	片道 13,700円～
旅割 28 (28日前までのご予約・ご購入分)	片道 14,200円～

※羽田空港施設利用料金一区分 170円が上記利用運賃に加算されます。

◎役場 084・2121
◎保健福祉課 084・2003
◎教育委員会 084・4240
☆児童センター 084・3735
◎子育て支援センター 084・4366

雄高FILE

校訓「風に立て」



Vol.203

◎資格取得状況

本校では、生徒に積極的に資格を取得するように指導しています。資格取得者に対しては、雄武町から半額の検定料補助をいただいています。2月にも試験がありますが、現在までの取得状況は以下のとおりです。

- ・情報処理検定 8人
- ・簿記能力検定 12人
- ・英語検定 2級を含め 8人
- ・漢字検定 2級を含め 12人
- ・ワープロ検定 1級を含め 18人
- ・電卓能力検定 1級を含め 6人

◎オムイ塾に本校生4人が参加

1月8日(水)から10日(金)にかけてオムイ塾があり、本校生4人が小学生の先生役として学習の補助活動をしました。この行事は、町教育委員会と雄武小学校の共催で行われるもので、夏と冬に行われています。参加した

2月の行事予定

6日(日) 年度末反省会議

13日(日) 学年レク、卒業認定会議

17日(月) 1、2年学年末考査(～20日(日))

28日(金) 卒業式予行、同窓会入会式

2年生の栗野匠君は小学1年生を担当し、「自分でわかっていることを子どもたちにどう教えるかを考えて接することができた」と語りました。

◎高等学校音楽教育研究会演奏会が行われる

オホーツク管内の高等学校音楽教育研究会の演奏会が、1月24日(金)本校で行われました。19人の音楽の先生方が一堂に集まり、生徒や保護者を対象にプロレベルの楽器演奏や全体での器楽アンサンブルと合唱を演奏し、高い芸術性を披露しました。



子育て支援センターだより

流水の動きが気になりはじめると寒さも一層厳しく感じますが、いかがお過ごしですか？ この時期はインフルエンザの流行も気になるころですが、体力をつけ免疫力を高めるためにも、思い切って外へ出て冬を楽しんでみませんか？ 晴れた日には、きれいな雪の輝ぎや楽しい雪の音など子どもたちの五感を刺激するものがいっぱいあります。また、家族以外の大人や子ども同士でふれあうことも、成長のために大切な刺激となります。子育て支援センターを、親子で気軽にご利用ください。



～お知らせ～
2月27日(木)は「乳児健康相談」のため、午前の利用はできません。

保育所開放のご案内

家庭育児中の保護者とお子さんを対象に保育所開放を実施します。保育所での遊び、集団生活の雰囲気を感じこの機会にお子さんと一緒に体験してみたいか？ かわいい子どもたちとやさしい保育士が待っています。
☆日 時 2月13日(木)・2月25日(火) 9時30分～11時
☆その他 上靴を持参し、保護者同伴でお越しください。参加無料。申し込みは不要です。当日は子育て支援センターへ受付してください。途中から参加する場合は、来所時に職員へ声をかけてください。



子育て支援センター
(若草保育所内)
☎ 84 - 4366



☎ **人口と世帯数** (1月31日現在) ※住民基本台帳人口

人 口 4,790人(前月比 30人減)
男 2,283人(前月比 9人減)
女 2,507人(前月比 21人減)
世帯数 2,263戸(前月比 39戸減)

☎ **戸籍の窓口** (12月21日～1月31日届出分) ※敬称略

☆ **こんにちは赤ちゃん (出生)**

佐藤 斗翔 (辰耶・育美/男/末広町1区)
福田 悠叶 (剛史・小百合/女/日の出仲町)
海鋒 七晴 (展好・美穂/女/末広町2区)
長畑 伶 (大輔・沙紀/女/新日の出町)

● **お悔やみ申し上げます (死亡)**

南 善弘 75歳 (元沢木)
石橋美代子 66歳 (旭町)
飯坂 トミ 95歳 (新沢木)
平沼勇太郎 93歳 (新沢木)
開米 英子 81歳 (新町)
木立スミエ 96歳 (幌内上町)

※出生は出生日を含めて14日以内、死亡は死亡を知った日から7日以内に届出をしてください。

☎ **寄付** (12月21日～1月25日受付分) ※敬称略

◎ **香典返しを廃して (社会福祉協議会へ)**

南 ツマ (元沢木)
飯坂 悦夫 (新沢木)
辻 イサ (中雄武)
開米 和夫 (末広町1区)
加茂谷しづ子 (紋別市)

☎ **社会保険出張相談 (事前予約制) 0157-33-6007**

2月27日(休) 9:00～15:00
会場 紋別市民会館

☎ **不動産無料相談 (事前予約制) ☎ 0157-61-1565**

2月24日(月) 13:30～15:00
(社)北海道宅地建物取引業協会北見支部

☎ **名寄労働基準監督署紋別分室 (労働条件に関する相談、労災加入等の手続)**

2月24日(月) 13:00～17:15
会場 紋別市港湾合同庁舎内
紋別市新港町2丁目28-2

☎ **自動車運転免許更新時講習**

2月20日(休) 雄武町民センター
優良運転者講習 12:30～13:00
一般運転者講習 13:20～14:20
※事前に更新手続きが必要となります

☎ **役所への苦情、意見、相談 ☎ 84-3402**

行政相談所 2月18日(火) 13:30～15:30
役場1階 町民ホール
行政相談委員 近江谷 春夫 (末広町2区)



雄武町民憲章 (町民の誓い)

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに―励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくりまします。
- 一、きまわりを守り、明るい社会をつくりまします。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくりまします。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくりまします。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となりまします。

昭和四十六年三月十九日制定



編集後記

♣ 2月7日から、いよいよロシ
ア・ソチオリンピックが始まり
ます。日本との時差は5時間あ
り、私が特に楽しみにしている
フィギュアスケートは、午前0
時前後に開始予定のため、しば
らくは寝不足の日々が続きそ
うです。日本代表の選手団は、約
110人。1個でも多くのメダ
ルを日本へ持ち帰ってもらえる
よう、テレビの前で応援したい
と思います。(樋山)

♠ 今まで3人体制だった広報お
むむですが、1月1日付けで、
2人体制となりました。広報作
りに情熱を注いできた仲間が異
動するということは、とてもさ
みしいことです。振り返れば、
本音で語り合い、思いをぶつけ
合って広報おむむを作ってきた
ました。この思いは、この先忘れ
ることはないと思います。2人
体制の広報作りが既にスタート
していますが、この思いを糧に、
より良い広報作りに努めていき
たいと思いますので、今後とも
よろしくお願ひします。(落合)